

社説

最後の道

「最後の道」は、日本の前途を決定する重要な問題である。この問題が解決されなければ、日本は存続の危機に瀕する。我々日本人は、この危機を乗り越えるための道を探さなければならない。その道は、民主主義と共和政治の道である。この道を進むことで、日本は平和と繁栄を手にすることができる。我々はこの道に邁進し、日本の未来を明るい未来へと変えていくべきである。

後任米大統領は誰?

民主共和兩黨に多士濟々

大統領連の三回續立候補疑問

【ワシントン二十一日】一九〇〇年の大統領選挙は、民主共和兩黨の激しい競争の結果、ウィリアム・マッキンレーが勝利した。しかし、この選挙の結果は、後任の大統領に誰が就任するかという問題を生じさせた。民主共和兩黨の両方に多くの有力な候補者が現れ、その中から誰が最終的に大統領に就任するかは、国民の投票によって決定される。この選挙の結果は、民主共和兩黨の勢力を大きく変えた。民主共和兩黨の両方に多くの有力な候補者が現れ、その中から誰が最終的に大統領に就任するかは、国民の投票によって決定される。

英米佛の軍機行動は

全體主義國への敵對行為

伊紙民主國を非難す

【ロンドン二十一日】英米佛の軍機行動は、全體主義國への敵對行為と見られる。この行動は、民主主義國への脅威を高める。英米佛の軍機行動は、全體主義國への敵對行為と見られる。この行動は、民主主義國への脅威を高める。英米佛の軍機行動は、全體主義國への敵對行為と見られる。この行動は、民主主義國への脅威を高める。

再度會商失敗せば洪國は

即時軍事行動を起さん

國境に勇躍する軍隊五萬

【パリ二十一日】再度の會商が失敗した場合は、洪國は即時軍事行動を起す可能性がある。國境に五萬の軍隊を派遣する。この行動は、洪國の軍事力の高さを示している。洪國は、この行動を通じて、その軍事力の高さを示している。洪國は、この行動を通じて、その軍事力の高さを示している。

英伊協定の發効問題

愈々具體的考案か

正式發効前に下院で討議

【ロンドン二十一日】英伊協定の發効問題は、愈々具體的考案がなされている。正式發効前に下院で討議される。この協定は、英伊兩國の関係を改善する。この協定は、英伊兩國の関係を改善する。この協定は、英伊兩國の関係を改善する。

要求貫徹の爲

アラ人等最後迄抗争

聖地の慘事依然猖獗

【エルサレム二十一日】アラ人等最後の抗争が行われ、聖地の状況は依然として不安定である。この抗争は、聖地の平和を脅かしている。この抗争は、聖地の平和を脅かしている。この抗争は、聖地の平和を脅かしている。

佛伊各紙の論調

佛紙は悲觀的觀測

伊太利側は極力絶賛

【パリ二十一日】佛伊各紙の論調は、佛紙は悲觀的觀測、伊太利側は極力絶賛である。この論調は、佛伊兩國の関係を反映している。この論調は、佛伊兩國の関係を反映している。この論調は、佛伊兩國の関係を反映している。

岡山齒科

ウズブルン・ソルベル
ウスブルン・セツコ
時報商事部
Poste E. S. Paulo

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

支那油桐の栽培好期

雨期に入り、油桐の栽培が好期である。農民は、この好期を利用して、油桐の栽培を進める。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。油桐の栽培は、農民の生活に大きく貢献している。

子供の袁

父兄母姉も心の糧を。年中食べて働くだけでは物足らぬ。疲れて歸つて夕食後ノゾザの上で、カマの中で讀まれ、家庭欄の讀物を。植民生活の素描あり、女性の抗議あり、湧く興味は深く。

十月號は發刊早々賣切れ、十一月號近々發行なる速に申込まれよ

發行所 聖市伯刺西爾時報社

Ilmo. Snr. Noticias do Brasil CAIXA POSTAL H S. PAULO

子供の袁

子供の袁

子供の袁

子供の袁

人生の闇をのぞく

ウヨくする生ける屍

現在の収容者數四、一八九名

最近人生の間に蘇く廢人となつた憐れな邦人の姿が聖市の街路に多く見上げられる機になつてきた。これらの世話を手引に引うけて隠れたい奉仕をしてゐる山田の忠さんの語では狂人の世話をせぬ日はおそろく一日とてなく多い日ともなれば五件、六件に上ると云ふ。血の惡戯もあらうが多くの生活の痛苦に打ちひしがれた人達——それから家庭的の煩悶に堪へず斯くなつた人達はかり、何とせにやらない——聖州當局でも得ず狂人達の取扱ひに相當の努力を拂つてゐるが、その設備完全とはまだいへない。

本年の死者数は男五一名、
 女三一名で、達亡者男四、女一
 といふ勘定であるが狂つた心
 にも廣々とした健康人の世界、
 にも廣々とした健康人の世界、
 無性に變じなかつたもので
 あり
 全聖州精神病患者現在
 は四、一八九名の多き
 てこれを語るべき醫院

●今夜

スリルを語る
國民外交官の福中又次氏
繪畫展覽會は來月中旬頃



森氏送別を兼ね

澤田 市毛 盃爭奪ゴルフ

田中、蜂谷兩氏優勝

ズラリ／＼ 各國代表

南米植物會議

世界二十ヶ國代表經濟學者
發案の下りオで開幕された
第一回國際植物大會は去る十
九日國際植物園に開會した
は會場出席の一環ベトロ、ロ
ムニシは統籌の職權ハハラ
實代表、ボリヴィア代表
北村氏の前席に座るが國
代表、當日天城事務は經濟

ラテン美人の 印象記



事使命を果して歸國の
 たべル。經濟文化使
 中の農協協會副會長
 夫人マリア・モラ氏の夫人マリア・モラ氏が中すつかり日
 人へ込み「どうもあり
 覺へ返ります」「コジニ
 さようなら」など使
 用者が小石川後樂園で
 人王が巧に誦和され
 遊園技術を口をきは
 遊園、説、パルーにはない遊
 がとても氣にいつて、
 おおやげにもつてかへ
 やげにもつてかへ
 などと語つたが、同
 などの日本語を使ひはじめた
 が小石川後樂園では自然と
 きて「どうも有難うございま
 す」「今日は」「さようなら」
 やげにもつてかへりたいと
 語つてゐる、夫人達はスビ
 シ系の美人さうひで農協協
 副會長アルサモラ氏の夫人マ



市、つ、交、外、と、ブ
 連、市、つ、交、外、と、ブ

甲州水晶の素

「金儲けなら何
に金を「入れることゝ
先づ手始めとしてオ
晶の探鉱面」に日本

日本の誇り“生花”

伯人 記者 映畫におさす

二十二、三の兩日に亘つて本夜子爵が公宴した錦太郎史書館の生け花大節成功に終る筈であつた

兩日の來賓者中伯人が略半數を占められも興々な日

林に映畫の應にかんがみ

癸に去二十四日は午後七時までも伯人有志達し、この日野村吉彦ダノイテ紙の婦人記者、テレザ史家はカテテ來訪した

右映畫は公宴の運びものと見られてゐる

とりいれながら東洋獨特な藝術文化をうしなすは至巧調和と進歩をとげてゐる點はつきり知りました

尾形義雄氏
聖市に進出

・ブルデント 日本人會役としてまた青年會長として人の信用を一身に集め、方面に威風をふるひつゝ尾形義雄氏は今固意に

○マモナ K
○砂糖以下 60 K

[illegible]

聖市イ
サン・ジ

六、
六、
六、
四、
一八三
二七
八五、
五〇、
三三、
四〇、

日本赤十字
各地方支部
久留米
支店
電話
電報掛
郵便掛

浅倉 隆雄
Rusda Gloria
Clargo d

聖市グ
電

ヤンセン
シナ二〇
ヨゼー印刷所
萩原 善五郎

南
不屋製菓所
市
電話二二八八
ロリア街三番
話二六八四八
眼科醫院
352 S. Paulo
o S. Paulo)

版
廣東

此の際に
の本地
掌を以
て

と漢口の地

相すが如く知乗
地圖を最適とす
至急御申込あ
定價 一葉參
但し書は送付
（郵券）
發行所
NOTICE
Cair
——本社並にリンス、ブ

地理的關係

ル(郵税共)
代用不著)
希望者 五百レース増
伯刺西爾時報
AS DO BRASIL
a Postal, H - São
・ポテンテ、マリヤ

休を

發行
報社
Paulo
各支社

一、庶募資格 當國に留邦人にして男女不問す
一、審査方法 伯刺西爾時報編輯部及び子供の園編輯部に於て慎重に審査すること

懸賞金

一等	五十元	一名
二等	三十元	一名
三等	二十元	三名

伯刺西爾時報編輯部以上

一九三八年三月

封筒の表へ左記の取組宛名を明記し貼付して下さい

AD NOTICIAS DO BRASIL
Caixa Postal, H
S. PAULO

和文の活版印刷 廉價丁寧調達 聖市インク・O サンジヨゼ・印刷所 荻原 善五郎	聖市コンセルイロ アムルード街一三三 コンテ・ド・ビニール 街五一 電話2・4724
--	---

各種書籍知向 久米米屋製本所 電話二六八八四	聖市グラフィック街三番 電話二六八八四
---------------------------------------	--------------------------------

浅倉齒科醫院 Rua da Glória, 352 S. Paulo (Cangaço S. Paulo)	聖市グラフィック街三番 電話二六八八四
--	--------------------------------

増版・増新又増版

廣東攻略の絕對に必要な
見よ之に成功せる皇軍は更に前進敵の
殲滅を計るご共に
英佛を壓する最後の場面を

日支事變地圖

廣東と漢口の地理的關係を
掌を指すが如く知悉するには弊社發行
の本地圖を最適とす
此の際に急御申込あれ
定價 一葉參りル(郵税共)

發行所 伯刺西爾時報社

NOTICIAS DO BRASIL

Caixa Postal, 4 - São Paulo

販賣所—本社直にリンス・ブアルダン・マリリア各支社

齒科醫

金城山戸

Rua Christevam Colombo No. 3
2º andar sala 14 e 16 S. PAULO

社告

謹啓各位益々御多祥
之段奉賀候
陳者今同本社外交員
中川忠吉儀を出張致
させ候間何卒諸賢の
御配慮を願上候
敬具

伯刺西爾時報社

ゴザフナ様在住各位
ニヤス候

鍼灸治療所

眞山庄太郎

AKAKI & CIA.
R. Santa Rosa, 473
S. Paulo

農產物賣買
委託販賣

赤木商會

電話二・九〇八一
對一一八九七

皇軍は愈よ急所を衝いた

イタムザーカ
文房具一切
卸小賣

新台商店
聖市アイルランド・アヴィグ
ニイ街三十一番地下
電話二・九〇一七

時報
文藝

よ。ひどい目にあつて、黙ッてるなんにそんな意くぢなしあたし大膽のよ！」

「お母はまた、そんなだれたおまへ、おまへ、そんなくぢなしのせに、人を誘ふするのには、かなり上手なのを、をかしいか？」

「……？」

「とお前キツと胸をあげた。」「わたしが、誰を誘ふしたであらう？」

「と、胸をわな／＼かきながらそのろ／＼不思議な調に口々に彼女を、獅子は、ジツと探るのうに見えた。そして更に笑ふふふ。」

「どうしたの、その調子は？ 聲えがないといふの？ ホ、ホ、はい、わたくし、そんなことは、決して、決してないといふのかい？」

「はい。」

「ホ、い、なくづて、お」

んだらう？ どうしたのかしら？」

◇

月の夜を、一時眠ばかりと、さう云つて、獅子夫人の家で出た初娘は、郊外では、おを、恵に郊外へ起して行た。

「喪主さん！ いかがですか？ かういふ田舎館の月は、すけ勝郎のごさいまうらう？」

假使運轉台から、響をかゝりながら、涙みたる笑ひを輝かせたまつた。

夜の路に人跡はなく、假使、そして、制敵隊の全連力かけた。

扶人は、何の答へもなくクツシオンにももれてゐたそれ、静かに思へるそれが皆、月に響んでゐる、一瞬ひまに懸外を動いて、お、おほろ／＼賑々ぐる窓の外、風景を夫人はジツと眼を見たりと眺めてた。初娘が傾かすやうに、そ

たやうに記憶するのだから、それから日暮る頃當分に、前に述べた選一の文とでは野生交としないものではあつて、假令今日の文が懸けをなす。が、その野蠻を記録するいろ／＼の文章ならは相類などを當時に比べ見ると通なものでしてゐて、文運の發達と思はしむべきでないといひ、わが俳句のみでないといふことを認めるのである（終）

吟行會

聖市三水會では來たる十二日（水曜）パルク・ド・スタードの團公館へ吟行會を行ふから、関係者は一し參加して欲しい由、電話で廿三日で「ラブ・ダヤカ生ヲサツシ」宛に對白の文である。

Rua Direita, 162-190

十九の戀 さゆり氏作

アタニツタの不定
おいての
道木の道に
今日も本
小雛の雨の
つめたさよ
あの日勝たれ
あの人の
うしろ髪が
眼に浮ぶ
さわるい人です
久しい不眠だと評壇に
伊勢伊太忠臣氏が評壇の先
をつくれれた事は 喜ば
い批評家は太人の癖益
がわるいと定つてゐる、評
し位の餘に於ける、詩
者がはで解起してもひひ
いものだ、凸凹生か早く
反響の鳴りがあけられても
君が言ふほどに益にも害に
が、兎に反響するものも
にぬねた反響するものも
ければ、何故も伸びたい、
の意味も大に歡迎する
の、單にその方面のみでな
短歌、俳句方面へも、批評
出版を得つ (糸舟生)